

- 問1 1868年に五箇条の御誓文を神に誓う形式で発表した当時の天皇は誰？
- 問2 明治政府が中央集権化を進めるため、全国の藩主に命じて土地と人民を天皇へ返還させた制度を何という？
- 問3 近代的な工場や産業の現場で、専門的な技能を用いて生産や開発を指導した人を何という？
- 問4 明治維新の初期、1868年に京都近郊で新政府軍と旧幕府軍が激突し、内戦のきっかけとなった戦いを何という？
- 問5 戊辰戦争の最後の戦いとして、新政府軍と旧幕府軍が北海道で争った戦争を何という？
- 問6 明治政府が廃藩置県を実施した年は何年？
- 問7 1867年、江戸幕府第15代将軍として政権を朝廷に返上した人物は誰？
- 問8 1871年からの身分制度の廃止により、かつての武士・農民・職人・商人の区別がなくなったことを何という？
- 問9 明治新政府が旧幕府軍との戦いに勝利し、全国を統一した一連の内戦を何という？
- 問10 明治政府が国家の統一を図るため、地方の権限を政府の中心に集中させた体制を何という？
- 問11 五箇条の御誓文で掲げられた、広く会議を起こして多数決で政治を決めることを表す言葉は？
- 問12 戊辰戦争の舞台となった、北海道にある都市の名前は？
- 問13 大政奉還や王政復古の大号令の後、新政府軍と旧幕府軍が激突した戦いを何という？
- 問14 明治政府が、欧米列強の植民地化を防ぎ、独立を維持するために掲げた国家政策を何という？
- 問15 地租改正などの重い税負担に苦しむ農民が、明治政府に対して起こした抵抗運動を何という？
- 問16 明治政府の新しい政策や税制度に対して、不満を持った農民たちが集団で起こした反乱や抵抗運動を何という？
- 問17 幕末から明治時代にかけて、『学問のすゝめ』を著して欧米の近代思想を日本に紹介した啓蒙思想家は誰？
- 問18 戊辰戦争において、旧幕府軍が最後に立てこもり、激戦の末に降伏した北海道の城郭は何という？
- 問19 明治政府が士族に対して禁止した、身分を象徴する武器の所持を何という？
- 問20 藩を廃止して県を置き、中央から知事を派遣することで地方支配を強化した明治政府の政策を何という？
- 問21 地租改正において、地租（税金）を決定する際の基準とされた土地の価格を何という？